



## はじめに

---

ここでは、次の項について説明します。

- 「対象読者および使用」 (P.v)
- 「表記法」 (P.vi)
- 「Cisco Unity Connection のマニュアル」 (P.vi)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.vii)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.vii)

## 対象読者および使用

『Cisco Unity Connection のクラスタ設定および管理ガイド』は、Cisco Unity Connection クラスタのインストールと設定、カスタマイズ、または管理を行うインストール担当者、システム管理者、および技術者を対象としています。

このガイドでは、Unity Connection クラスタの設定および使用手順と Unity Connection クラスタの動作について説明します。Unity Connection クラスタは、『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』の指示に従ってパブリッシャ サーバをインストールした後に設定します。

(Unity Connection のシステム構成を変更する場合は、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/10x/upgrade/guide/10xcucrugx.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/upgrade/guide/10xcucrugx.html)にある『*Reconfiguration and Upgrade Guide for Cisco Unity Connection*』(リリース 10.x)を参照してください)。

# 表記法

表 1 『Cisco Unity Connection のクラスタ設定および管理ガイド』の表記法

表記法	説明
太字	次の場合は太字を使用します。 <ul style="list-style-type: none"><li>キーおよびボタン名。(例: [OK] を選択します)。</li><li>ユーザが入力する情報。(例: [ユーザ名 (User Name)] ボックスに <b>Administrator</b> と入力します)。</li></ul>
<> (山カッコ)	ユーザが値を指定するパラメータを囲むために使用します。(例: ブラウザで、 <b>https://&lt;Cisco Unity Connection サーバの IP アドレス&gt;/cuadmin</b> に移動します)。
- (ハイフン)	同時に押す必要があるキーを表します。(例: Ctrl-Alt-Delete を押します)。
> (右向きの山カッコ)	Cisco Unity Connection の管理のナビゲーション バーで選択する順序を表します。(例: Cisco Unity Connection の管理で、[連絡先 (Contacts)] > [システム連絡先 (System Contacts)] に移動します)。

『Cisco Unity Connection のクラスタ設定および管理ガイド』では、次の表記法も使用します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

## Cisco Unity Connection のマニュアル

Cisco.com 上の Cisco Unity Connection に関するマニュアルの説明と URL については、『*Documentation Guide for Cisco Unity Connection*』(リリース 10.x) を参照してください。このマニュアルは Unity Connection に同梱されており、次の URL から入手できます。  
[www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/10x/roadmap/10xcucdg.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/roadmap/10xcucdg.html)

## Cisco Unified Communications Manager Business Edition に関するマニュアル リファレンス

この製品は、バージョン 9.0 以前では Cisco Unified Communications Manager Business Edition という名称ですが、バージョン 9.0 では Cisco Unified Communications Manager Business Edition 5000 に変更されています。

Cisco Unity Connection 10.x は 5000 を Cisco Unified Communications Manager Business Edition サポートしなくなりました。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

## シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

[http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear\\_data.html](http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html)

